

大宮南ロータリークラブ週報



No. 1177 / 第 1656 回例会 (9/18)
(2012、9-25 発行)

創立 : 昭和 53 年 6 月

例会日 : 毎週 火曜日

12:30 ~ 13:30

会場 : サンパレス



会長 佐藤 誠 副会長 柴田 覚 : 山崎 光夫 幹事 押目 繁夫
事務局・さいたま市大宮区下町 2-51-8 コーポ KEN406 ☎ (648) 645-0180 FAX (048) 648-2188

“ PEACE THROUGH SERVICE ”
奉仕を通じて平和を

18:30 第 1657 回例会
点鐘
ロータリーソング
お客様紹介
会長挨拶・報告
幹事報告
各委員長報告
外部卓話
出席報告
ニコニコボックス報告
19:30 点鐘

2階から駆け下りて運んでいる姿を見ていたら「うちの会社にきてくれないか」と思わず言ってしまうとても感動して、ひさしぶりに清々しい気分になり自分の会社の社員と比べてしまい身につまされ新しく気づかされたところもありました。さて前回幹事の方からもお知らせしましたが第4グループの周年記念ゴルフが28日にございます。ひと組は参加できますが、他に参加したい方おりましたら、まだだいじょうぶですのでご参加をお願いいたします。

第 1656 回 例会

ロータリーソング 「我らの生業」
ロータリーの綱領 (杉村会員)

《お客様紹介》

幹事 押目 繁夫
(株) 鯉平代表取締役 清水 良朗 様

《会長挨拶・報告》

会長 佐藤 誠

本日は、かのう屋さんをお借りしましての例会になりました。そもそも3代目のお父様は大宮南RCの創立に大きな貢献をされた会長さんでした。以前、「まんまる」の時も例会で使わせていただき今回新しく「かのうや」になりとてもきれいになったのでまた使わせていただきたいと思います。わたくし事ですが週末に同じ見沼区内に引っ越しました。さきざまな業者に見積もりを依頼して、お願いしたところが引っ越しのサカイです。当日は、3名できたと何回か家復しながら、本を積めた重い段ボールを

《幹事報告》

幹事 押目 繁夫

- ・マンガ会館から石ノ森章太郎ワールドの開催のお知らせがきています。
- ・大宮アルディージャ第3グループ全体での応援例会、たくさんのご参加をよろしく願っています。
- ・本日例会終了後、理事会がございますのでご出席の方々、よろしく願っています。



外部卓話

テーマ「最新うなぎ事情」

(株) 鯉平代表取締役
清水 良朗 様



大宮南RCの皆さまこんにちは、本日は「最新うなぎ事情」というテーマでお話しさせていただきます。まず「かのうや」という名前ですが、私の曾祖母の実家

がこの近くで明治四十年ごろまでやっていた料理屋の名前です。私の曾祖父は清水平八と言いまして蓮田の出身で岩槻に川魚の間屋だった「鮒又」というところで丁稚奉公してました。そこで毎日、叶やへ鯉を運んでいた所旦那さんに「家の娘といっしょになってはくれないか」と言われ縁あって結婚し独立して（明治三十年）鯉の間屋を始めまして創業115年、私は四代目になりました。ここ何年かうなぎの稚魚が不漁で今年は1キロ6000円まで上がりお客様が食べるまでには、うなぎ重4000円位になってしまいました。これからはうなぎに頼らず川魚全般扱う特に女性の方が食べやすいお店にしたいと思いまして新しいお店をオープンしました。なげうなぎがこんなに高くなってしまったのか？需要と供給で相場が決まるのですが稚魚を取るのも規制されていて全部取ってしまったら親になるうなぎがいなくなるので残された稚魚が川を上り天然うなぎになるまでに7~8年かけて親うなぎになります。それまでは雄雌同体で親になると雄雌に分かれますが、研究によるとストレスを与え続けると雄になり与えないと雌になるそうです。親うなぎは川を下り太平洋に出て小笠原海流に乗り南下してグアム島のマリアナ海峡のスルガ海山辺りで産卵してオスが精子をかけて受精し孵化して小さなレプトケファレンス（幼生）になります。幼生は自分で泳げないので北赤道海流に乗ってフィリピンの東沖まで運ばれてきます。そこから黒潮に乗り北上し台湾の東沖の海岸に到達するのが10月ごろで産卵が行われるのが5・6月の月の出ない晩だそうです。ではなぜ産卵場所がわかったか、東京大学海洋研究所がこの海峡でプランクトンを調べレプトケファレンスを探し耳石という炭酸カリシウムの固まりがあり日輪のような生まれて何日目かわかるものがあり、そこから海流向きと毎分何メートルが逆算するとマリアナ海峡のスルガ海山辺りということだそうです。しかし少し産卵場所がずれてしまうとミンダナオ海流に乗ってフィリピンの方へいったものは死滅してしまうそうです。それもひとつ少なくなった理由と考えられるそうです。うなぎはまだ完全人工養殖がむずかしい生態でもあります。稚魚の間に何を食べているか深海の中ではとてもわかりにくくそれがわかれば人工養殖も可能になるのかもしれませんが。うなぎの食文化について少しお話します。うなぎはシャコが好きでシャコを食べているうなぎはとてもおいしです。何で作るとおいしいかと言いますとやはり炭で焼いたうなぎでしょう。タレはたくさんうなぎを付けるほどうなぎのエキスと油が混ざりおいしいタレになります。一番のうなぎがおいしく食べられるのは土用の丑の日から5日立った位のランチがおいしいです。なぜかと言いますと丑の日に何百回もタレにうなぎを付けてますのでタレにエキスがいっぱい入りおいしくなっていますので、皆さんもぜひランチに食べてみて下さい。本日はご清聴ありがとうございました。

《出席報告》

出席委員長 張 信子

会員数40名 出席22名 出席率55%


本日の合計 ￥23000

清水様、卓話ありがとうございました（橋本・高橋・山崎・柴田・斉藤・福地・片岡・宗像・樺沢・鎌田・阪・大沢・黒白）清水様、本日は卓話ありがとうございました。リニューアルされた店舗もお食事すばらしいですね。かのうやさんのご繁栄をお祈りいたします。（佐藤・押目）清水様、美味しいお食事となかなか食べられない“うなぎ”のお話をありがとうございました（八木）わたくし事ですが海外出張、京都出張と続きなかなか出席できずに久々に出席しましたら仲間が増えている事に喜びを感じます。清水さん興味深い卓話をありがとうございました（張）清水様、台湾では夜の街だけお世話になりました。今日の夜は斉藤博一ガバナー補佐といっしょです（杉村）遅れてすみませんでした（龍前）今日うなぎが食べられませんでしたので次回必ずお店にて食べに参ります。（藤井）以前にも清水先輩より同会場にて“うなぎ事業”について伺いました。以前との違いに驚きました。ありがとうございました。

本日の司会 : SAA 鎌田 晃

第1657回例会

移動例会(イブニング例会)

外部卓話 テーマ「埼玉の名物をつくる」
株式会社ひびき
代表取締役 : 日足 好春様

9月25日(火) イルクオーレ 18:30点

